

「昭和の森でバードウォッチング」が開催されました



11月15日(日)、自然環境部会主催の自然観察会「昭和の森でバードウォッチング」が開催されました。当日は好天に恵まれ気持ち良い日差しの中、お子様から年配の方まで多くの方にご参加いただき楽しく自然観察会ができました。

長野県自然観察インストラクターの羽田収さんを講師に迎え、昭和の森公園の林の中を散策しながら野鳥や植物についていろいろなお話、解説をいただきました。普段は気づかなかった鳥の声もこうした機会に耳を澄ませると、そこかしこでさえずりが聞こえ、また先生のお話を聞くことでより興味深いものとなりました。

コロナ禍の折、若槻地区においても行事がなかなか開催できない状況ではありますが、身近な自然を勉強する自然観察会・バードウォッチングが今年も開催できたことを本当にうれしく思うとともに、早朝よりご参加いただきました皆さまありがとうございました。(自然環境部会)



野鳥の鳴き声を再現して観察する羽田講師

男性の料理教室

そば打ち 体験教室

開催しました



11月16日(月)、コミュニティーセンター・調理室にて、男性の料理教室「そば打ち体験教室」を開催しました。

コミわか事務局長でもある福澤正隆さんの指導により、用意されたそば粉を水を加えて練るところから始め、最終的に自分で打ったそばを食べるところまで、親切、丁寧に教えて頂きました(写真1、2)。午前の部、午後の部と2回に分け、経験者から初心者の方まで合わせて10名でそば打ちを体験しました。

一人5人前のそばを打ちましたが、各テーブルに全ての道具を用意して頂き、各人が1つテーブルにつき、最初の水まわし、練り、延ばし、たたみ、切りまでの工程を教えて頂き、1人前分を自分で茹でて(写真3)、最後はそれを食す(写真4)と、大変貴重な経験ができました。また、残りの4人前は持って帰り、家族にも喜ばれました。

男性の料理教室ということで、普段中々料理をやらない方もいましたが、皆さん本当に真剣に取り組み、途中笑いもありと、とても素晴らしい体験教室となりました。

(健康部会)

コロナ禍の中で、人数制限もしながらの開催でしたが、次回は大勢の皆様の参加が出来ればと思っています。

[部会員談]



(写真1)先生の実技と説明



(写真3)茹で上がったそば



(写真2)個別指導



(写真4)皆で食す

コロナ対策で何人かが1つのテーブルで共同して学ぶ方式がとれず、申し込み頂いた多くの方をお断りすることになってしまいました。最初から最後まで一人で行う今回の方式の良さをいかしつつ沢山の方が参加できる工夫ができないか検討したいと思いました。

[講師談]